

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	宮城県	市町村名	登米市
プロジェクト名	地場産品発掘・ブランド化プロジェクト		新規・継続の区分 継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 大地の恵みと人の技を生かした活力のあるまちを目指し、環境に配慮した安定的な生産体制と地域の特徴を生かした分野毎のブランドを確立することで、消費者へ安全で高品質な地場農林産品を提供できる体制を構築し、登米市産業の振興を図る。 本市は、米への依存度が高い上農畜産物の輸入も伴い農業産出額は昭和59年の46,750百万円をピークに平成16年では30,320百万円と大幅に減少しており、農林業所得の向上を図るためには生産技術向上・安定と地域ブランドを形成することで付加価値を高め差別化を行い、地域内外にアピールする体制を確立することが必要となっている。</p> <p>(具体的な成果目標) 園芸部門においては、環境保全を図りながら園芸品目作付拡大を図る。 〔平成16年度:38,895a 平成22年度:51,870a〕/園芸品目作付面積 林業部門においては、乾燥材の生産拡大を図る。 〔平成18年度:2,613㎡ 平成22年度:3,466㎡〕/乾燥材生産量 畜産部門においては、現在ある肉牛の3つの銘柄(仙台牛、はさま牛、石越牛)を一本化し、子牛生産から肉牛生産までの一貫生産を目指し、安定供給できる生産体制を構築する。 〔平成18年度:約1,600頭 平成22年度:約2,500頭〕/一貫生産頭数 これら各部門での取り組みと連携し、登米ブランド認証制度による農林産物の認証を確保し、地域内外への「登米ブランド」の浸透を図る。 〔平成18年(8月末):0 平成21年度:10品目以上〕/登米ブランド認証数</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	地場産品発掘・ブランド化プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://www.city.tome.miyagi.jp/kikaku/ganbaru_index.html		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位:千円) (うちH21事業費)	
地域ブランド確立事業	承認制度の普及・啓発を行い認証産品の拡大を図り、生産者と消費者の相互理解と登米ブランドの浸透を図る。	4,665	(500)
和牛ブランド化推進事業	設立した推進協議会において、地産地消・生産・流通・公告宣伝対策を柱とした事業を展開し、独自和牛ブランドの構築を図る。	19,430	(10,168)
畜産総合振興対策事業	乳用牛・肉用牛の素牛導入、系統造成豚、放牧牛預託に対する助成を行い、資質改善と生産規模拡大を図る。	426,432	(138,150)
ブランド材活用促進事業	地域材普及啓発活動等への助成を行い、地域材のブランドを確立し林業、木材関連産業の振興を図る。	2,700	(900)
園芸産地拡大事業	施設・機械及び資材の整備に対する助成を行い、農業者及び農業者団体が行う園芸生産において作付拡大、省力化を図る。	395,100	(108,141)
総 計		848,327	(257,859)
その他特記事項			